

令和3年度(2021年度) 熊本県教育功労(優秀教職員)表彰受賞者功績概要

【教職員】マスター部門(49歳以上)

No.	学校名 氏名	功績の概要
1	宇土市立網田小学校 東 尚美	<p>●特別活動(学級活動)に優れた指導力 これまで、自己有用感を高める学級づくりに取り組んできた。特に、特別活動の取組に優れており、お互いのよさや違いを認め合う班活動等を多くの場で、計画的に取り入れてきた。子供たちは、自他を大切にしながら、様々な活動に自信を持って取り組むようになってきた。このような地道な取組をもとに、熊本県小学校特別活動研究大会宇城大会における公開授業、九州地区小学校特別活動研究大会では発表及びシンポジストとして、また今年8月には熊本県小学校特別活動研究大会において発表を行った。さらに、宇城管内の教科等研究会特別活動部会の研究部長として活躍中である。</p>
2	玉名市立築山小学校 坂本 藤子	<p>●特別な配慮が必要な児童及び不登校児童等へ細やかな支援 看護師免許を生かし児童への保健指導や応急処置など充実を図ってきた。問題行動を起こす児童や学習に集中できず特別な配慮が必要な児童、家庭の状況が厳しいなど多様な要因により不登校傾向の児童や保護者等に対して、丁寧に寄り添い関わってきた。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、療育機関、特別支援学校、行政等と関係をつ結び、年間50を超える校内ケース会議に出席している。不登校児童等の家庭を積極的に訪問するなど尽力している。</p>
3	高森町立高森中央小学校 北 由佳里	<p>●プログラミング教育への取組や教務主任としてのリーダーシップ 令和2年度に全面実施されるプログラミング教育に先進的に取り組み、平成30年度には、町主催の研究発表大会において理科のプログラミング教育の授業者として優れた実践を発表するなど、高森町の研究推進に大いに貢献している。また、教務主任として、緻密な年間計画の作成だけでなく、各種の行事や部会の調整も積極的に行い、コロナ禍において授業時数の確保や教育課程の管理に貢献した。さらに、阿蘇管内のベテラン教員としてリーダーシップを発揮し、若手教員の学級経営力・授業力の向上にも力を注いでいる。</p>
4	甲佐町立龍野小学校 宗 小百美	<p>●健康教育と不登校対策への優れた取組 健康教育では、児童の指導はもちろんのこと教職員や家庭をまき込んだ指導で確実な成果をあげている。保健の授業では担任と積極的に取り組み、若手教員の授業づくりにも大きな示唆を与えている。また、不登校児童・生徒への対応や震災時のこころのケアにも熱心に取り組む、組織として対応してきた。保護者のカウンセリングなどをとおして、担任をサポートし、保護者や職員からの信頼がとても厚い。全国学校保健研究大会や熊本県学校保健研究協議大会の発表、「健康教育」の実践をまとめた教育論文の作成など、研究成果の普及も行っている。</p>
5	天草市立牛深小学校 櫻井 裕子	<p>●道徳教育に優れた指導力 道徳の授業マイスターとして、校内及び天草管内の道徳教育の充実発展に寄与している。校内研修では、道徳の授業や評価について職員を指導したり、研究授業を行った。学級担任としても道徳を核として、児童の自己肯定感、自己有用感の育成による一人一人に居場所があり、認め助け合う学級づくりを行っている。県教育委員会等主催の道徳教育に関する研修会・研究会で講師を務めたり、授業提案を行ったりするなど、その力を十分に発揮している。天草教育研究所「道徳教育部門」の研究委員を長年務めており、天草管内の道徳教育における中心的な役割を果たしている。</p>
6	菊池市立菊池南中学校 西田 拓人	<p>●ESDの視点に立った学習活動への取組 国立教育政策研究所教育課程研究指定校となりESD(持続可能な開発のための教育)の視点に立った学習活動の取組に中心的な役割を果たした。委員会の生徒が地域を学習し地域のイベントでボランティアガイドを務めたり、3年生全員が高齢者世帯の草取りなどを行ったりして地域との交流を広げた。授業では、地域に住むベトナム人実習生との交流など、生徒の思考・判断力・表現力を高める学習に取り組み、2年間で160人程の協力者を得て学校と地域をつなぐ活動に貢献したことが認められ、勤務校は地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣賞を受賞した。</p>

【教職員】マスター部門(49歳以上)

No.	学校名 氏名	功績の概要
7	八代市立第三中学校 松村 智朗	<p>●部活動(バレーボール)指導に優れた指導力 「目配り・気配り・心配り」のできる部員の育成をモットーに、情熱あふれる指導で、生徒の競技力の向上を図るとともに、八代管内及び熊本県のバレーボール競技の振興に大きく寄与してきた。携わった4つの中学校において、全国大会出場1回、九州大会出場5回、県大会優勝5回、県大会3位以上8回など、輝かしい実績を残している。また、全国都道府県対抗バレーボール大会熊本県チームのコーチを男女のチームで務めるなど、その手腕に高い評価を得るとともに、生徒・保護者からも絶大な信頼を得ている。</p>
8	芦北町立湯浦中学校 草野 美貴	<p>●地域の養護教諭のリーダーとして専門性の向上に貢献 芦北水俣学校保健会部長や水俣市養護教諭等研修会理事を務め、部会や研修会の年間計画や運営に携わった経験があるなど、芦北管内のリーダー的存在として養護教諭の専門性の向上に貢献している。自ら進んで自己研鑽した豊富な知識や経験をもとに、生徒の健康と安全を守ることに尽力している。不登校生徒やその傾向が強い生徒、保護者にはスクールカウンセラーや関係機関等と連携して的確な対応を行い、多くの事案を改善に導いた。平成29年度は熊本県養護教諭研究協議会と九州地区健康教育研究大会で研究発表を行った。</p>
9	熊本県立八代高等学校 山村 圭史	<p>●スーパーティーチャー(数学)としての優れた指導力 数学教諭として指導法の研鑽に励み、その研究や実践の成果を様々な研究会や研修会で発表し、教職員の指導力向上に努めてきた。令和元年度にスーパーティーチャーに任命されてから、他校に出向いたり各種研修会に参加して授業実践や指導法、考査作問など多岐にわたり指導助言を行っている。また、グローバル改革推進部長として、学校の教育目標の達成に向けた様々な教育活動の企画・運営の中心的役割を担うとともに、「総合的な探究の時間」において、地域と連携した探究活動をとおして、グローバル人材・グローバル人材を育成するカリキュラムの構築に取り組んでいる。</p>
10	熊本県立熊本聾学校 山田 京子	<p>●聴覚障がい教育に関しての優れた指導力と専門性向上への取組 聴覚障がい教育について、全国的にも、幅広くかつ深く専門的に研究に取り組んでいる一人である。身につけた知識やノウハウは惜しみなく、かつ積極的に県内外に広め、九州の聴覚障がいの特別支援学校においてはリーダー的存在である。特にICT関連について専門性が高く、機器の活用はもとより、情報保障の推進や聴覚障がい者のコミュニケーション支援のためのアプリ開発、コロナ禍での遠隔授業、プログラミング教育等、多くの分野で貢献している。青年海外協力隊の経験もあり、幅広い経験と研究の成果は、聴覚に障がいのある子供たちの教育と将来の共生社会に向けて生かされており、研究を続ける姿勢は教職員の模範となっている。</p>
11	熊本県立菊池支援学校 迫田 明彦	<p>●特別支援教育における優れた指導力 特別支援教育に長年携わり、地域における特別支援教育の推進や後進の育成に優れた力を発揮した。前任校では特別支援教育コーディネーターを3年間務め、保護者や関係機関に対する学校の窓口となり、連絡調整の役割を担い、子供たちのニーズに合わせた支援のサポートを行った。また、地域の小・中学校への支援や、地域内の特別支援教育の核として関係機関との連絡調整を行い、ネットワークの構築や協力関係を推進するための情報収集・共有を行った。さらに、それまでの経験を生かして初任者研修拠点校教員として若手教職員の育成にも力を注いだ。</p>

【教職員】フレッシュ・キャリア部門(48歳以下)

No.	学校名 氏名	功績の概要
1	和水町立菊水小学校 松崎 文子	●校内研究を通して国語教育を高める取組 これまで、学力向上の核となる研究主任として、国語教育を中心に学校の実態把握と課題を洗い出し、全職員の共通理解を深め、自らの授業実践を通して学校における国語教育の授業実践の工夫・改善に大きく寄与してきた。また、町教育委員会で進めている小中一貫教育にも研究主任として、中学校と連携し、9年間を見据えた教育実践のためにリーダーシップを発揮し、研修会等に携わっている。平成27年から熊本県小学校国語教育研究会において、地区幹事や事務局長、更には授業者となり、県内の国語教育の充実にも貢献している。
2	菊池市立七城小学校 藤田 圭	●算数科を中心とした優れた指導力 児童の「なぜ」を大切にしながら、主体的に学習に取り組む授業を展開するとともに、「傾聴力」をきたえるという学級テーマの下、互いの意見を尊重し合う学級づくりを行っている。また、自主学習の取組にも力を入れており、毎日丁寧にチェックを行い、励ますことで家庭学習の習慣化を図っている。昨年度の県学力・学習状況調査(算数)の標準スコアにおいては、前回と比較し5.6ポイント向上した。また、菊池郡市の算数部会の研究員や事務局として、他校の職員と一緒に授業づくりを行ったり、研修計画を立案したりするなど、郡市の教職員の算数科の指導力向上に貢献している。
3	八代市立麦島小学校 永野 祐樹	●社会科を中心とした優れた指導力 平成30年度に県立教育センター派遣国内留学生として「思考力、判断力、表現力の育成を図る小学校社会科授業の創造」をテーマに研修を積んだ。翌年度には八代教育研究会社会科部会の副部長(研究担当)、令和2・3年度は部長として、八代管内の社会科の指導力向上に向けてリーダーシップを発揮している。令和2年度は、熊本県小学校社会科研究大会において、研究実践の紙上発表を行った。また、八代教育事務所「学力向上プロジェクト」推進委員として、「学びに向かう力」を向上させるための授業改善について研究を行い、その成果を管内の教職員に広めた。
4	天草市立本渡南小学校 松下 純也	●算数科を中心とした優れた指導力 算数科を中心に優れた指導力を発揮し、公開授業等を通して天草管内の学力向上に貢献している。ICT活用に優れ、授業の中で効果的に活用し、主体的、対話的で深い学びを生む授業づくりを行っている。平成30年から毎年、天草市の学校教育研究委員会「ICT活用部会」協力委員として、市内の学校に優れた実践例を提供している。また、熊本県教育委員会の「熊本の学び」ワーキンググループ委員として、「熊本の学び推進プラン」の素案づくりにも携わった。今年度からは、天草市教育委員会指定「学力充実」研究発表会に向け、授業力向上のための実践的研究を進めている。
5	上天草市立阿村小学校 松本 加津	●道徳教育に優れた指導力 平成30・令和元年度文部科学省指定「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」、県教育委員会指定「道徳教育研究推進校事業」、令和元年度上天草市教育委員会指定「生きる力推進事業モデル校補助事業」の研究主任として優れたリーダーシップを発揮し、本校独自の「考え、論議する道徳科」の授業スタイルを確立した。同時に公開授業及び研究発表会の授業者も務めた。道徳教育において他校の校内研修や市内の道徳教育推進教師研修会など各種研修会の講師としても活躍し、地域における道徳教育の充実に関して主導的な役割を果たしている。
6	苓北町立坂瀬川小学校 有田 香織	●小学校社会科教育の充実に尽力 初任以来、天草郡市小学校社会科教育研究会に所属し、地域素材等を生かした効果的な社会科の授業の在り方について研究している。平成25年からは、同研究会の事務局長を務め、管内の小学校社会科の充実のために尽力している。令和2年度熊本県社会科教育研究大会(天草大会)の事務局長として、県の実行委員と管内の研究委員との架け橋となり、天草の代表として会議にも参加しながら、連絡及び調整を図り、紙上発表を取りまとめた。勤務校では、体育主任、研究主任、教務主任など、学校の核となる職務を務め、学校教育目標の実現に向けて意欲的に活動している。



【教職員】フレッシュ・キャリア部門(48歳以下)

No.	学校名 氏名	功績の概要
7	宇城市立小川中学校 三村 優子	<p>●学力向上につながる優れた指導力 「熊本の学び」に基づき、単元のゴールの姿を生徒と共有し、単元のまとまりで授業を構想し授業実践を行っている。小学校での担任経験や県教育委員会指定研究推進校での授業実践等を生かし、授業改善及び学力向上につなげている。標準学力検査においても理科の学力を大きく向上させた。授業では、視覚的な支援や家庭学習へのつなぎなどを工夫し、理科好きの生徒が大幅に増加した。また、学力向上に向けて校内研究主任として、優れたリーダーシップを発揮しており、宇城管内の学力向上ワーキング・グループ理科部会のリーダーとしても活躍している。</p>
8	菊池市立菊池北中学校 緒方 晃市	<p>●部活動(剣道部)指導において優れた指導力 剣道部の担当として、指導方針に国、県の部活動指導のガイドラインの徹底を掲げ、保護者・生徒に対しても共通理解を図っている。特に成長期の生徒の健康管理を確実にし、体調により練習内容を個別に対応するなどの部活動運営を行っている。本校では、生徒数の減少などにより、部活動の部員不足が大きな課題となっているが、この厳しい環境下でも効果的な指導を系統的に行い、県内の強豪校との対戦でも成果をあげている。令和元年度の中体連大会では、郡市、県、九州、全国大会を強豪校がひしめく中、勝ち上がり、全国ベスト16という輝かしい成果をあげた。</p>
9	阿蘇市立一の宮中学校 山部 公彦	<p>●社会科教育を中心に優れた指導力 学力充実の核となる教務主任として、学力の実態把握と分析により課題の明確化と解消への取組をPDCAサイクルを構築して強力に推進し、本校生徒の学力向上に大きく寄与した。社会科教育についても非常に研究熱心で、平成24年度熊本県大会や平成25年度九州大会で公開授業、実践発表を行い、平成29年からは阿蘇郡市教育研究会中学校社会科部会の研究部長としてリーダーシップを発揮し、令和2年度県中学校社会科研究大会を成功に導くとともに、多くの実践を提供し他の教員の指導力向上に貢献している。</p>
10	御船町立御船中学校 嶋津 貴子	<p>●健康教育への優れた取組 前任校では、熊本地震後の児童の心のケアと健康教育の推進に尽力し、九州地区健康教育研究大会、熊本県学校保健会合同研修会、日本健康相談活動学会シンポジウムで実践発表を行った。本県養護教諭のリーダーとして、その取組を普及するなど、健康教育推進に大いに貢献しており、平成30年度には、日本学校保健会全国健康づくり推進学校優良校表彰を受けた。現任校では、出産を経験した身近な教員や助産師、産婦人科医の講話を入れるなど性教育の充実に向けており、国立青少年教育振興機構の「早寝早起き朝ごはん」推進校の研究実践の推進に尽力している。</p>
11	八代市立第一中学校 與儀 拓哉	<p>●生徒指導に優れた指導力 勤務した中学校では学年主任、生徒指導主事として生徒間のトラブルや不登校等の課題解決に向けて尽力するなど、リーダーとして活躍し、職員や保護者からの信頼も厚く、教育活動の充実大きく寄与してきた。熊本県技術・家庭科部会で授業者を務めるなど教科の専門性も高い。また、人権同和教育研究集会で3回の人権レポートを報告するなど、人権問題に対する基本的認識と実践的な指導力がある。部活動の指導においても、熊本県中体連軟式野球大会3位、九電旗軟式野球大会優勝をはじめとして、九州大会、全国大会にも出場するなど、これまで数多くの実績を残している。</p>
12	水俣市立水俣第二中学校 今崎 理映	<p>●ミドルリーダーとしての優れた指導力 授業や学級経営、生徒指導等において、高い指導力があり、学校教育目標の具現化を長期的視野に立って、計画的に進めており、若手教員の模範となっている。授業では、課題分析を通して、課題解決のための教材開発や授業スタイルの工夫を行い、全国や県の学力・学習状況調査では担当する英語科で大きな成果を残した。生徒指導では、厳しさの中に教育的愛情をもった指導を行うことで、学校全体が引き締め、生徒や保護者、教職員から信頼されている。担当する食育では、教職員や生徒会と食への感謝を共有し、給食の残菜を大幅に減少させた。</p>

【教職員】フレッシュ・キャリア部門(48歳以下)

No.	学校名 氏名	功績の概要
13	錦町立錦中学校 樋脇 正幸	<p>●数学科を中心とした優れた指導力</p> <p>本校の数学科の中心的存在として「わかる楽しい数学の授業」の実現に努め、着実に生徒の学力を向上させてきている。あらゆる検査や調査において、県平均及び全国平均を上回る成果をあげており、日頃の授業における指導力はもとより、家庭学習の指導や個別指導にも力を発揮し、コロナ禍でも生徒の家庭学習における自学力を高めるよう全教職員で取り組んだ。さらに、人吉・球磨中学校数学会では、平成27・28年度に研究部長を務め、平成28年の熊本県中学校数学教育研究会人吉・球磨大会を盛会に導くなど、管内の数学科教師の指導力向上にも大きく寄与している。</p>
14	熊本県立大津高等学校 高原 良明	<p>●部活動指導(演劇)に優れた指導力</p> <p>生徒会担当や教務主任として、校内の調整や新たな提案を行い、学校活性化の一因を担っている。前任校から県高文連演劇専門部常任委員として、県内演劇部の生徒が参加する各種講習会の企画・運営にあたり、創作脚本講習会の講師を担当した。また、平成30年度からは県専門委員長、九州理事、全国理事を務め、県内外の専門技術を持った講師の招へいと効果的な事業づくりに取り組み、高校演劇全体のレベルアップを図っている。本校演劇部の実績として、令和元年度に県大会で初めての最優秀賞を受賞し、令和2年度も最優秀賞を受賞するとともに、本校初の九州大会出場に尽力した。</p>
15	熊本県立熊本北高等学校 溝上 広樹	<p>●探究活動、主体的・対話的で深い学びに優れた指導力</p> <p>文部科学省指定の「スーパーサイエンスハイスクール」事業の研究部長として、全職員による指導体制を構築し、探究活動を学校全体に普及させている。本校の目指す生徒像を定めた「北高グランドデザイン」や生徒・職員が教育活動の達成状況を評価する「北高マクロルーブリック」の作成にも中心人物として携わった。生徒の研究成果を大会等で積極的に発表させており、顧問を務める自然科学部の研究「ヤマトシジミの食草の違いによる産卵と成長の比較」には、日本蝶類学会から特別研究奨励賞が授与された。主体的・対話的で深い学びの手法にも精通しており、本校だけでなく、県内外の学校等でも研修の講師を務めている。</p>
16	熊本県立南稜高等学校 中村 友行	<p>●森林・林業教育における優れた指導力</p> <p>県南地域における森林等の資源活用と環境保全の実践により、農業クラブの三大目標である科学性、社会性、指導性が生徒に身につくよう指導し、森林・林業の専門性を向上させた。日本学校農業クラブ連盟主催の意見発表・プロジェクト発表・農業鑑定競技において毎年優秀な成績を収め、4度の日本一に輝いている。本校の地域に根差した環境保全活動や国土緑化推進運動への貢献が認められ、内閣総理大臣表彰の推薦が決定しているが、その中心として活躍した。これらの実践は、進学・就職にも繋がり、林野庁や県庁林業技師など各階各層で活躍できる人材の育成に貢献している。</p>

【教職員組織】

No.	教職員組織名	功績の概要
1	<p>高森町教育研究会 すこやか部会 (高森中央小学校、高森 中学校、高森東学園義 務教育学校)</p>	<p>●幼・保、小中連携による健康教育への取組 「高森町新教育プラン」の推進を目指し、平成24年度から養護教諭部会、体育担当者 会、給食担当者会を統合し、乳幼児を含めた健康教育に取り組んできた。特に、行政、 学校医、幼稚園、PTA等で構成される高森町学校等保健委員会と密接な協力関係を 有し、毎年、健康教育に係る研修会を開催してきた。令和2年度には、乳幼児期から小 中一貫期を踏まえた幼・保、小中連携カリキュラムに「新しい生活様式のすすめ」等を盛 り込んだ改訂版作成及び全家庭への配布を行うなど、児童生徒のみならず乳幼児も含 めた本町の健康教育推進の中核として活動している。</p>
2	<p>水俣市立水俣第一 小学校教職員一同</p>	<p>●「熊本の学び」の実現に向けた先行的な研究及び継続的な実践 平成30年度及び令和元年度熊本県教育委員会指定「熊本の学び」研究指定校事業 カリキュラム・マネジメント研究指定校として、国語科を軸とした教科等横断的な学習年 間計画を作成するなど、改善と充実の好循環を生み出すカリキュラム・マネジメントの推 進に取り組んだ。研究発表会では、重点的に取り組む身に付けさせたい3つの資質・能 力を「粘り強く取り組む力」「段取りをつける力」「問える力」に設定し、学習構想案、グラ ンドデザイン等の研究成果を公開し、「熊本の学び推進プラン」の参考例として紹介され た。令和2年度は、算数科の学習を通して研究を進め、年度末には、これまでの研究成 果を「一スタイル」として冊子にまとめた。</p>
3	<p>山江村教育研究会 学び部会 (山田小学校、万江小学 校、山江中学校)</p>	<p>●ICT活用指導力の育成による学力向上 山江村小中学校では、教育の情報化10年の推進計画を立て、平成23年度より文部 科学省や熊本県教育委員会の研究指定を受け、より先進的で先導的なICT活用による 授業改善を図っている。毎年「教育の情報化」研究発表会を開催して、県内外に研究の 成果を発信しており、ICTを効果的に活用し、教師の授業改善を中心に研究を進めてき たことにより、学力向上に大きな成果をあげている。また、学びを深める遠隔教育やオ ンライン授業にも取り組み、平成28年度から全ての学校が日本教育工学会の学校情 報化優良校となり学校情報化先進地域に認定されている。</p>